

ふくい市議会だより



編集 発行 福井市議会事務局 福井市大手3丁目10番1号 TEL.0776-20-5510 平成22年2月10日発行 No.176



「中学生の議会体験」(12月7日)の様子



清水中学校2年 堀田 晋三郎 君



清水中学校2年 廣部 綾乃 さん



明倫中学校2年 小泉 咲貴 さん



明倫中学校2年 岩本 篤 君

INDEX

[主な内容]

1	12月定例会の概要
2	主な議案
3	委員会審査
4-5	一般質問
6	予算特別委員会
7	議会日誌 行政視察報告
8	議案等の審議結果

中学生が議会を体験

12月7日、8日の2日間、議場において「中学生の議会体験」を開催しました。これは中学生の皆さんに市議会の役割や審議の大切さを学んでいただくとともに、福井市の市政を身近に感じていただくことを目的としており、今回は清水中学校と明倫中学校の2年生83名が本会議（一般質問）を傍聴しました。
なお、本会議の休憩時間には、清水中学校2年 堀田晋三郎君をはじめとする代表者4名が、日ごろ市政に対して疑問に思っていることを中学生の視点で質問し、市長を始め関係部長等がわかりやすく答弁しました。

そのほか、市政に対する一般質問を25人の議員が行い、22日、予定した日程を全部終え閉会しました。

「北陸新幹線の早期福井開業を求める意見書について」の3件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。なお、意見書については関係機関に提出することに決定しました。

9月定例会において継続審査となっていた請願3件と陳情2件を審議した結果、請願1件を不採択、2件を継続審査、1件の取り下げを承認、陳情1件を採択、1件を不採択、2件を継続審査とすることに決定しました。

また、議員提出議案として、「福井市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について」、「地方財政の充実・強化を求める意見書について」及び「北陸新幹線の早期福井開業を求める意見書について」の3件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。なお、意見書については関係機関に提出することに決定しました。

さらに請願、陳情については、今回新たに提出された請願1件と陳情2件、9月定例会において継続審査となっていた請願3件と陳情2件を審議した結果、請願1件を不採択、2件を継続審査、1件の取り下げを承認、陳情1件を採択、1件を不採択、2件を継続審査とすることに決定しました。

また、議員提出議案として、「福井市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について」、「地方財政の充実・強化を求める意見書について」及び「北陸新幹線の早期福井開業を求める意見書について」の3件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。なお、意見書については関係機関に提出することに決定しました。

さらに請願、陳情については、今回新たに提出された請願1件と陳情2件、9月定例会において継続審査となっていた請願3件と陳情2件を審議した結果、請願1件を不採択、2件を継続審査、1件の取り下げを承認、陳情1件を採択、1件を不採択、2件を継続審査とすることに決定しました。

また、議員提出議案として、「福井市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について」、「地方財政の充実・強化を求める意見書について」及び「北陸新幹線の早期福井開業を求める意見書について」の3件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。なお、意見書については関係機関に提出することに決定しました。

さらに請願、陳情については、今回新たに提出された請願1件と陳情2件、9月定例会において継続審査となっていた請願3件と陳情2件を審議した結果、請願1件を不採択、2件を継続審査、1件の取り下げを承認、陳情1件を採択、1件を不採択、2件を継続審査とすることに決定しました。

また、議員提出議案として、「福井市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について」、「地方財政の充実・強化を求める意見書について」及び「北陸新幹線の早期福井開業を求める意見書について」の3件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。なお、意見書については関係機関に提出することに決定しました。

12月 定例会 北陸新幹線の早期福井開業を求める 意見書についてを可決

意見書についてを可決

平成20年度 一般会計・特別会計決算総括表

(単位：円)

会計区分	歳入決算額	歳出決算額	
一般会計	95,520,838,345	94,615,906,547	
特別会計	国民健康保険	21,876,517,901	23,383,943,278
	国民健康保険診療所	31,711,762	5,555,410
	老人保健	2,533,621,303	2,531,967,140
	後期高齢者医療	2,559,212,317	2,540,495,497
	介護保険	17,289,449,986	16,796,902,482
	交通災害共済	39,979,241	39,725,792
	競輪	16,302,044,030	16,242,860,467
	簡易水道	339,464,826	339,292,170
	宅地造成	4,948,352,061	4,423,465,938
	中央卸売市場	757,845,543	757,535,807
	駐車場	640,289,054	639,800,127
	集落排水	1,428,608,804	1,426,125,088
	地域生活排水	508,678,485	502,401,385
	福井駅周辺整備	2,048,831,658	2,048,568,614
合計	166,825,445,316	166,294,545,742	

平成20年度 企業会計決算総括表

(単位：円)

会計	区分	収入	支出	収支
下水道事業	収益的収支	7,082,140,844	6,906,141,341	175,999,503
	資本的収支	10,249,627,839	13,117,012,196	△ 2,867,384,357
ガス事業	収益的収支	3,632,953,696	3,563,570,344	69,383,352
	資本的収支	220,284,625	1,106,604,086	△ 886,319,461
水道事業	収益的収支	5,126,519,371	4,820,331,308	306,188,063
	資本的収支	2,501,613,049	4,725,269,065	△ 2,223,656,016

- 収益的収支：(料金収入等) - (サービスの提供に必要な経費等)
- 資本的収支：(企業債等) - (建設改良費や企業債<元本>償還費など)
- 各企業会計の資本的収支における不足額は、損益勘定留保資金、消費税資本的収支調整額などで補てんしています。
- 消費税を含む金額です。

各会計決算の認定

9月定例会において決算特別委員会に付託され、継続審査となっていた平成20年度各会計(一般・特別・企業)決算

の認定について審査するため、9月28日、29日及び10月5日の3日間にわたり委員会を開催しました。審査の結果、付託された各会計決算の認定について、いずれも原案どおり認定しました。

主な議案

今回議決した主な議案等は次のとおりです。議案等の審議結果は、8頁に掲載しています。

平成21年度補正予算

今回の補正予算は、APEC開催関連事業費のほか、生活保護世帯の増加及び母子加算の復活のため、生活保護扶助費を追加上するとともに、人事院勧告に基づき職員給与費の減額等を行うもので、一般会計で3億3,801万円を増額するなど、補正後の予算額は総額2,060億7,599万9千円となります。

条例等

- 福井市職員の給与に関する条例等の一部改正について
- 福井市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正について
- 福井市職員及び常勤の特別職職員の期末手当等を減額するものです。
- 福井市手数料徴収条例の一部改正について

住民基本台帳カードの普及促進を図るため、自動交付機により証明書等を交付するときの手数料を減額するものです。

- 財産の取得について
 - 小学校及び中学校用地上デジタルテレビ更新機器
- 小学校及び中学校のテレビを、地上デジタル放送対応に更新するものです。

人事案件

教育委員会委員

平成21年12月23日をもって任期満了となる玉木誠氏を引き続き任命することに同意しました。

公平委員会委員

平成21年12月23日をもって任期満了となる清川忠氏を引き続き選任することに同意しました。

人権擁護委員

平成22年3月31日をもって任期満了となる松原司郎氏を引き続き推薦することに意見を求められ、適任であると答申しました。

市会案(議員提出議案)

条例

- 福井市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について
- 福井市議会議員の期末手当を減額するものです。

意見書の提出

- 地方財政の充実・強化を求める意見書
- 北陸新幹線の早期福井開業を求める意見書

以上2本は、地方自治法第99条の規定により、内閣総理大臣ほか、関係機関に提出しました。

委員会審査

各特別委員会、各常任委員会の委員長報告から、主な質疑等の要旨を紹介します。

決算特別委員会

《一般会計》

問 市内の歩道におけるバリアフリー化の進捗状況はどのようになっているのか。また、今後どのように整備を進めるのか。

答 本市では、DID地区（人口集中地区）を中心に歩道のバリアフリー化の整備を進めており、DID地区内におけるバリアフリー化の施工率は約51%になっている。今後も引き続きDID地区における整備を進めていき、その中でも交通事故が多発している順化、松本、明新地区においては重点的に取り組んでいく。

《交通災害共済特別会計》

問 交通災害共済の加入者の多くは高齢者であり、金融機関での納付は面倒であるとの声もある。今後、納付方法などを含めて総合的な検討をすべきではないか。

答 交通災害共済の加入者の多くは高齢者であり、金融機関での納付は面倒であるとの声もある。今後、納付方法などを含めて総合的な検討をすべきではないか。また、加入率が低下している

中で、交通災害共済を廃止する目安はあるのか。

答 加入率を高める手立てを講じる必要があるが、以前のような、自治会で加入を取りまとめる方法は、個人情報保護等の観点から問題がある。廃止については具体的な基準はないが、民間の保険の充実等により加入者が減少している中で、65歳以上の加入率が約4割あることを考えると当面は継続すべきと考えている。

産業・観光対策特別委員会

《雇用奨励金》

問 正規雇用と非正規雇用の奨励金に差を設けるとのことだが、どのような内容か。

答 企業立地助成として3年間の助成を行う中で、非正規雇用の場合に対する雇用奨励金を減額することで正規雇用を誘導し、正規雇用の採用拡大を推進していきたい。

農林水産業振興対策特別委員会

《農家所得の向上》

問 市内農家の販売額が非常に少ないが、農家所得の向上に対して、行政としてどのように指導していくのか。

答 今後は、園芸農業振興を中心に充実させるため、農業従事者への支援、市内農産物の生産・消費拡大を柱とした近郊農業振興プランを作成し、平成22年度から各種施策に積極的に取り組んでいきたい。

環境・エネルギー対策特別委員会

《CO₂削減》

問 市場周辺において検討している新たな都市ガス供給拡大地域で、現在見込んでいる300戸が都市ガスに切り替えた場合、CO₂削減量はどのくらいか。

答 該当地域でCO₂削減量を試算すると、年間約20万キログラムの削減になる。

県都活性化対策特別委員会

《福井駅西口中央地区市街地再開発事業》

問 NHKの事業参画を求めることで、分棟型を前提

に事業が進むと思われるが、公共公益施設のあり方はどうなるのか。

答 NHKの位置、規模等によって公共公益施設の位置や規模も制約を受けることになるが、NHKの参画を待つて公共公益施設のあり方を考えるのではなく、県との協議も行いながら並行して公共公益施設の検討を行っていく。

建設委員会

《町及び字の区域の変更》

問 新しい町界等の線引きはどのように決定したのか。

答 新しい町名、字界を決める方法について区画整理審議会で提案したところ、関連する4地区の代表に一任することとに決まり、その後、各町内で検討の上、市に提出された要望書により決定した。

総務委員会

《地域交流プラザの指定管理者》

問 指定管理者候補者の提案に、新たにゼネラルマネジャーを配置するところがあるが、具体的にどういうことを行うのか。

答 アオッサ内の福井市の管理部分（地域交流プラザ）と福井県の管理部分及び商

業部分との調整役として配置するもので、利用者から福井市の管理部分以外に関する申し出があった場合、所管の部分に確実に引継ぎ、各部分の連携を強めていく。

経済企業委員会

《ガス料金の新原燃料費調整制度への移行》

問 新制度へ移行することの市民への周知徹底について、どのように考えているのか。

答 2月の検針時にチラシを各家庭に配布し、3月の検針時には検針票に4月分の調整額を記載することで市民に周知する。

教育民生委員会

《屋外スポーツ施設の使用期間》

問 使用期間が、冬期間を除く4月1日から11月30日までとなっているが、天候次第では冬期間も使用できるはずであり、施設利用の観点からどのように考えているのか。

答 近年は暖冬傾向であり、晴れる日も増えてきている。今後は、施設を使用する市民の安全に十分留意しながら検討していきたい。

一般質問

当面する諸問題について市の考え方を質問するため、25人の議員が一般質問を行いました。
 (※ 議員名の前に付している番号は質問順) (敬称略)

<p>② 石丸 浜夫</p> <p>1 福井市都市計画マスタープラン地域別構想における西部地域について</p> <p>2 農業農村整備事業について</p>	<p>③ 田辺 義輝</p> <p>1 地球温暖化対策について</p> <p>2 中心市街地活性化事業について</p>	<p>④ 皆川 信正</p> <p>1 福井駅西口中央地区市街地再開発事業について</p> <p>2 福井駅周辺土地区画整理事業について</p> <p>3 にぎわい創出について</p> <p>4 足羽山について</p>
<p>⑤ 西本 恵一</p> <p>1 平成21年12月補正及び平成22年度当初予算編成について</p> <p>2 福井市財政運営計画について</p> <p>3 危機管理について</p> <p>4 えちぜん鉄道高架化について</p> <p>5 福井市公立保育園民間(定員)移譲実施計画について</p>	<p>⑥ 堀江 廣海</p> <p>1 公立保育園の民営化について</p> <p>2 都市の将来像とまちづくりの方針について</p>	<p>⑦ 奥島 光晴</p> <p>1 スポーツ少年団の現状と指導者について</p> <p>2 食育と食料自給率について</p> <p>3 福井市公立保育園民間(定員)移譲実施計画について</p>
<p>⑧ 塩谷 雄一</p> <p>1 福井市公立保育園民間(定員)移譲実施計画について</p> <p>2 消防体制と啓発活動について</p> <p>3 経済対策について</p>	<p>⑨ 野嶋 祐記</p> <p>1 福井市財政運営計画について</p> <p>2 まちづくりについて</p> <p>3 公共施設有効活用について</p>	<p>⑩ 田村 勝則</p> <p>1 行政顧問について</p> <p>2 地域審議会について</p>
<p>⑪ 後藤 勇一</p> <p>1 福井市における地域主権の推進について</p> <p>2 観光について</p>	<p>⑫ 島川 由美子</p> <p>1 学校における食物アレルギー対応について</p> <p>2 がん検診受診率向上の取り組みについて</p>	<p>⑬ 堀川 秀樹</p> <p>1 全国一斉学力テストについて</p> <p>2 一乗谷朝倉氏遺跡について</p> <p>3 福井駅西口中央地区市街地再開発事業について</p> <p>4 福井駅周辺での喫煙について</p>
<p>⑭ 宮嶋 弥麿</p> <p>1 まちづくりについて</p> <p>2 学校教育について</p>	<p>⑮ 高田 訓子</p> <p>1 男女共同参画の活動拠点施設及び企業への労働実態調査等について</p> <p>2 公民館改革と地域コミュニティの活性化について</p> <p>3 中心市街地活性化と全域交通ネットワークについて</p>	<p>⑯ 高田 訓子</p> <p>1 男女共同参画の活動拠点施設及び企業への労働実態調査等について</p> <p>2 公民館改革と地域コミュニティの活性化について</p> <p>3 中心市街地活性化と全域交通ネットワークについて</p>
<p>⑰ 峯田 信一</p> <p>1 地上デジタル放送への移行について</p> <p>2 平成22年度当初予算編成について</p>	<p>⑱ 濱田 篤</p> <p>1 市場問題について</p> <p>2 原発問題について</p> <p>3 まちづくりについて</p>	<p>⑲ 下畑 健二</p> <p>1 教育について</p> <p>2 「中学校区教育支援地域本部(仮称)」の設置について</p> <p>3 インフルエンザワクチン接種について</p> <p>4 中小企業支援について</p>
<p>⑳ 鈴木 正樹</p> <p>1 後期高齢者医療制度について</p> <p>2 公立保育所の民営化について</p> <p>3 公契約条例について</p> <p>4 まちづくり(北陸新幹線と福井駅西口中央地区市街地再開発事業)について</p> <p>5 福井市都市計画マスタープランについて</p>	<p>㉑ 石川 道広</p> <p>1 改訂福井市都市計画マスタープランについて</p> <p>2 中期行財政計画について</p> <p>3 母子・父子家庭への支援について</p>	<p>㉒ 近藤 高昭</p> <p>1 足羽川ダム問題について</p>
<p>㉓ 今村 辰和</p> <p>1 福井市普通財産の取り扱いについて</p> <p>2 全国植樹祭の朝谷町会場の整備計画について</p> <p>3 行政顧問の取り扱いについて</p> <p>4 事業仕分けについて</p> <p>5 足羽川ダムについて</p> <p>6 福井市道路除雪計画について</p> <p>7 窓口収納金の取り扱いについて</p>	<p>㉔ 吉田 琴一</p> <p>1 福井市育児休業代替任期付職員採用制度について</p> <p>2 AEDの使用状況と点検及び部品交換(バッテリー・電極パッド)について</p> <p>3 地震防災マップの見直し計画について</p> <p>4 福井フェニックススタジアム周辺の路上駐車対策について</p>	<p>㉕ 見谷 喜代三</p> <p>1 二酸化炭素排出量削減について</p> <p>2 クリーンセンターについて</p> <p>3 ごみ分別について</p> <p>4 リサイクルについて</p>
<p>㉖ 稲木 義幸</p> <p>1 改訂福井市都市計画マスタープランについて</p> <p>2 市税について</p>	<p>㉗ 西村 公子</p> <p>1 (仮称)福井市行財政改革指針と福井市財政運営計画について</p> <p>2 福井市次世代育成支援対策推進行動計画について</p> <p>3 雇用対策について</p> <p>4 全国一斉学力テスト問題と学校施設の改善について</p>	

一般質問要旨

農業農村整備事業

問 Question

農業農村整備事業は、国の行政刷新会議ワーキンググループによる事業仕分けの結果、事業費の減額など厳しい評価がされたが、この事業に対する地方自治体の裁量についてどのように考えているのか。

答 Answer

受益面積などにより、国及び県の事業対象とならない小規模な事業については、地元からの計画に基づき、独自の補助を行っている。

特に中山間地域については、平地の農村に比べ、農道整備事業と用排水路施設整備事業では5%、ため池整備事業では10%の地元負担軽減を図っている。今後とも国の予算編成の動向を注視しながら、農業農村整備事業の予算の情報把握に努めていく。

福井市公立保育園民間(定員)移譲実施計画

問 Question

今回の民間(定員)移譲の取り組みにおけるメリットと懸念事項は。

答 Answer

園児は、入園児の低年齢児化などの現状に対応した、新しい民間事業者の保育施

設で伸び伸びと保育が受けられる。

定員の全てが移譲される保育園施設の利活用の検討や、認定こども園設置への対応などの課題もあるが、保護者や地域の方々の不安解消に引き続き努めていく。

平成22年度当初予算編成

問 国の行政刷新会議ワーキンググループの事業仕分け結果による、本市への影響は。

答 平成21年度の実施事業で本市に関係する主な事業は、下水道事業やまちづくり関連事業のほか、道路整備事業や河川改修事業、地方交付税交付金など34事業ある。そのうち廃止・縮小対象事業としては、部局別に見ると、都市戦略部と福祉保健部が各1事業、農林水産部3事業などがあり、事業数は計8事業である。

平成22年度における影響は現段階では不透明だが、今後、国の予算編成の動向を例年以上に注視し、市勢の発展と市民福祉に結びつく効果的で効果的な予算編成に努めていく。

住宅用火災警報器

問 住宅用火災警報器の設置促進に向けての取り組みは。

答 今年の5月に「福井市住宅用火災警報器設置推進本部」を設置し、職員が市内全世帯を戸別訪問し、直接市民の方々に住宅用火災警報器の設置指導を行うローラー作戦を展開したり、自治会などの協力をい

ただしながら地域での共同購入にも取り組んでいる。また、普及に向けた標語の募集や大型店舗での展示会等を実施している。

都市計画マスタープラン

問 福井市都市計画マスタープランの見直しのポイントは。

答 大きな特徴は、都市の将来像として人口減少を見据えた市街化区域の拡散抑制、

中心市街地と地域拠点を公共交通機関のネットワークで結ぶことである。

具体的には、従来どおり生活の基礎単位を公民館区に置きつつも、より広域な生活圏のなかに地域拠点を設定して、日常生活を支える機能を確保していくことを位置づけたことである。

路上喫煙対策

問 福井駅周辺での喫煙について、駅周辺に喫煙所を設置することは考えていないのか。

答 喫煙所は、民間敷地の中で福井駅西側に3箇所、東側に6箇所が既に設置されており、現時点で公共施設の空間を提供しての新たな喫煙場所を設置する考えはない。

ただ、福井駅周辺の道路等を管理する市の立場としては、歩行者の通行等の妨げにならないような適正な管理運営を喫煙所の管理者にはお願いしていきたい。

観光情報

問 観光情報のガイドブックについて、個々の団体ごとに数種類あるが、その統一と充実を図れないか。

答 ガイドブックについては、バスや電車の乗り換えマップはNPO団体がつくり、福井市はグルメや歴史にテーマを絞った観光ガイドマップを作成するなど、官民間わず様々な機関が作成している。

それぞれのガイドブックは目的とターゲットが異なり、全てを網羅することは難しいが、情報を取り込めるものについては極力取り込んでいく。



公民館改革

問 これからの公民館の位置付けと業務の考え方は。

答 公民館は社会教育施設として、地域づくりにつながらる人材の育成を行うとともに、

その他一部の行政事務を行うなど、多岐にわたる役割を担っている。

今後も公民館は、社会教育施設として社会教育事業を推進していくが、さらに、地域コミュニティの保持・活性化を図るため、コーディネーター役として、地域活動の支援や連絡・調整を行うことが重要であり、このことは新たに公民館の業務として位置づけていきたい。

地上デジタル放送

問 今後、地上デジタルテレビへの移行に伴い、アナログテレビの不法投棄が懸念されるが、市としてどのように対応していくのか。

答 現在国が進めているエコポイント制度において、デジタルテレビの買い替えに伴うアナログテレビのリサイクルにエコポイントが加算され、不法投棄を防ぐ対策がとられている。

本市は、今年11月からこれまで1班集体体で行ってきた不法投

棄防止の監視パトロールを2班集体に強化するとともに、市政広報やホームページなどで広報活動を進めており、今後も不法投棄の防止に努力する。

AED(自動体外式除細動器)

問 AEDの点検・部品交換状況は。

答 AEDの点検・部品交換は、配備の際に実施している講習会で指導されており、

日常の機器管理や消耗品交換時期の確認、交換については各施設管理者の責任において行われている。

今後のバッテリー、電極パッドの交換計画については、各施設管理者の責任で使用期限前に交換していく。

クリーンセンター

問 クリーンセンターの現状と今後の改修計画は。

答 クリーンセンターは平成3年に稼動して以降18年を経過しており、設備の老朽化が進んでいる。

そのため、平成19年度から基幹部分の改修工事に着手しており、これまでにボイラーバンクの蒸発管や中央制御装置の更新を実施しており、今後も計画的に改修工事等を進めていく。

予算特別委員会

委員長報告から主な質疑等の要旨を紹介します。

委員の変更

8名の委員から辞任願が提出されたため、12月7日の本会議において新たに8名の委員の選任を行いました。

【辞任】

田辺 義輝 西村 公子
山口 清盛 宮崎 弥磨
野嶋 祐記 浜田 篤
今村 辰和 堀江 廣海

(敬称略)

【選任】

中谷 輝雄 谷口 健次
見谷 喜代三 川井 憲二
後藤 勇一 田村 勝則
鈴木 正樹 奥島 光晴

(敬称略)

審査結果

11月30日の本会議において予算特別委員会に付託された各予算議案及び市政上の重要案件について審査するため、12月15日及び16日に委員会を開催しました。

審査の結果、付託された予算議案については、いずれも原案どおり可決しました。
(議案名は8頁参照)

主な質疑

《福井市総合計画》

問 福井市総合計画と各個別計画の関係について、期間の調整や整合性はとれているのか。

答 福井市には約70の個別計画があり、全ての計画の期間を一度に合わせることは難しいが、上位計画の見直しに伴い、下位計画を適宜変更・修正することは必要であり、各計画を連携させていきたい。

《APEC開催関連予算》

問 APECは県が誘致するものであり、なぜ福井市が費用を負担しなければならぬのか。

答 APECにおける国と地方の役割分担として、国は会合を、開催市は会合を盛り上げるための機運醸成を担っている。

また、福井市のイメージアップにもつながるため、それらに関するさまざまな費用を負担することになる。

《事業仕分け》

問 国や他市で行われている事業仕分けを、福井市においても実施するつもりはあるのか。

答 国で行われたような事業仕分けではないが、本市でも予算査定時の事業の見直しや事業評価を実施している。

さらに、現在作成中の「(仮称)福井市行財政改革指針」において、各事業の見直し、廃止、縮小等を進めるとしており、1年間の検討期間のち、平成23年度から見直し等を実施する予定である。

《放課後児童会・児童クラブ》

問 放課後児童会と児童クラブは、子供たちの放課後の居場所づくりという点で同じ内容でありながら、委託料が異なること、会費に差があり不公平感が出ていることについて、是正が必要ではないか。

答 子供たちが受けるサービスも保護者の負担も、同一のほうが望ましいと考えており、来年度の当初予算編成の中で検討していきたい。

《生活福祉資金貸付制度》

問 本年10月から貸付要件が緩和されているとのことだが、改正点はどこか。また、制度改正前と改正後の利用状況はどうか。

答 今回の制度改正の主な内容は、生活費及び一時的な資金を貸し付け、生活の立て直しを支援する総合支援資金の創設と、連帯保証人を確保できない場合も生活福祉資金の貸付を受けられるようにするための要件の緩和である。

また、制度改正前の本年4月から9月までの利用件数は91件、改正後の10月から11月までの利用件数は219件であり、制度改正後の増加率は7.3倍となっている。

《介護サポーターポイント制度》

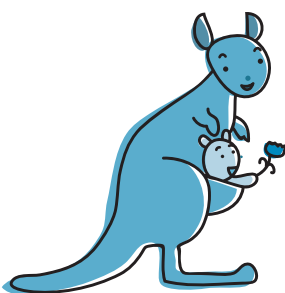
問 今年度から実施している介護サポーターポイント制度の現在の取り組み状況はどうか。

答 11月末現在で介護サポーターとして登録している高齢者は約4百人であり、今年度の目標の8百人には達していない。今後、介護サポーターと受け入れ施設との調整がスムーズに進むよう本事業の管理機能とともに努力する。

《足羽山公園遊園地》

問 来年、開園30周年という節目の年を迎えるにあたり、どのような記念事業を計画しているのか。

答 記念式典、各種協賛事業のほか、小・中学校の秋休み期間に合わせて、夜の動物の生態を観察して楽しんでもらう「ナイトズー」を初めて開催する。



議会日誌(9月~12月)

22日	議員全員協議会、本会議		
18日	議会運営委員会		
16日	予算特別委員会		
15日	予算特別委員会		
11日	総務委員会、建設委員会、 教育民生委員会、経済企業委員会		
9日	本会議		
8日	本会議		
7日	本会議		
12月1日	議会運営委員会		
11月30日	本会議		
12月定例会			
23日	友好都市提携20周年記念式典(中華人民共和国 杭州市)	○	○
20日	議員全員協議会	○	○
	県都活性化対策特別委員会	○	○
18日	北信越市議会議長会 臨時理事会(東京都)	○	○
	第87回評議員会(東京都)	○	○
	第177回理事会	○	○
17日	全国市議会議長会 臨時部会長会議	○	○
	地方分権推進全国会議(東京都)	○	○
	全国市議会議長会 相談役会議(東京都)	○	○
16日	議会議事委員会	○	○
	環境・エネルギー対策特別委員会	○	○
13日	農林水産業振興対策特別委員会	○	○
12日	県都活性化対策特別委員会	○	○
9日	産業・観光対策特別委員会	○	○
11月5日	全国市議会議長会 正副会長会議(松阪市)	○	○
30日	議会運営委員会	○	○
29日	北信越市議会議長会 理事会、総会に代わる評議員会(福井市)	○	○
28日	福井県市町議会 議員合同研修会	○	○
27日	第105回臨時総会(小田原市)	○	○
26日	全国競輪主催地議会議長会 役員会	○	○
21日	福井県市議会議長会 中央要望活動(東京都)	○	○
19日	第4回全国市議会議長会 研究フォーラム in 金沢(22日 金沢市)	○	○
13日	農林水産業振興対策特別委員会 市内視察	○	○
6日	平成22年度市内主要道路・河川事業予算獲得要望(大阪府)	○	○
10月1日	全国市議会議長会 第181回部会長会議(富山市)	○	○
9月28日	決算特別委員会(29日、10月5日)	○	○

行政視察報告

9月から11月にかけて議会運営委員会、各常任委員会及び各特別委員会が先進地を視察しました。各委員会の視察先及び調査項目については次のとおりです。

委員会名	視察先	調査項目	
議会運営委員会 10/14~16	三重県	「議会の権限強化に向けた取り組み(定例会年2回への移行)について」	
	岡崎市(愛知県)	「議会運営の活性化に向けた取り組み(議会基本条例)について」	
	多摩市(東京都)	「議会運営の活性化に向けた取り組み(決算特別委員会)について」	
常任委員会	総務委員会 9/30~10/2	宮崎市(宮崎県)	「防災対策について」、「地域自治区と地域コミュニティ税によるまちづくりについて」
		大分市(大分県)	「市政参画事業について」
	教育民生委員会 9/30~10/2	仙台市(宮城県)	「太陽光発電システムと電子黒板について(仙台市立高砂小学校)」
		福島市(福島県)	「ふれあい訪問収集事業について」、「福島市子どもの夢を育む施設 こむこむについて」
経済企業委員会 10/7~9	室蘭市(北海道)	「室蘭市の環境産業について(環境産業拠点形成プロジェクト)」	
	函館市(北海道)	「函館市の観光行政について(函館市観光基本計画)」、「函館市の漁業振興策(函館市水産振興計画)」	
建設委員会 11/18~19	尼崎市(兵庫県)	「あまがさき緑遊新都心整備基本計画について」	
	福知山市(京都府)	「治水行政について」、「由良川下流部緊急水防対策事業について」	
特別委員会	環境・エネルギー対策特別委員会 11/4~5	愛知県	「あいち臨空新エネルギー実証研修エリアについて」
		豊田市(愛知県)	「とよたエコポイント制度について」 「住宅用太陽光発電システム設置費・低公害車普及促進事業・住宅用高効率給湯器設置費補助制度について」
	農林水産業振興対策特別委員会 11/5~6	高知市(高知県)	「ボランティアによる『市民の森』づくり事業について」
		南国市(高知県)	「食育と学校給食について」
県都活性化対策特別委員会 11/9~10	宇都宮市(栃木県)	「宇都宮馬場通り中央地区市街地再開発事業について」、「宇都宮駅東口土地区画整理事業について」	
	豊橋市(愛知県)	「路面電車の活性化について」、「豊橋東口駅南土地区画整理事業について」 「豊橋東口駅南優良建築物等整備事業について」	
産業・観光対策特別委員会 11/9~10	足利市(栃木県)	「足利市における企業誘致の取り組みについて」、「史跡 足利学校について」	

議案等の審議結果

(12月定例会)

議案番号	件名	審議結果
第70号議案	平成20年度福井市各会計歳入歳出決算の認定について	11月30日 認定
第71号議案	平成20年度福井市下水道事業会計、ガス事業会計及び水道事業会計決算の認定について	// //
第72号議案	平成21年度福井市一般会計補正予算	12月22日 原案可決
第73号議案	平成21年度福井市国民健康保険特別会計補正予算	// //
第74号議案	平成21年度福井市後期高齢者医療特別会計補正予算	// //
第75号議案	平成21年度福井市介護保険特別会計補正予算	// //
第76号議案	平成21年度福井市交通災害共済特別会計補正予算	// //
第77号議案	平成21年度福井市競輪特別会計補正予算	// //
第78号議案	平成21年度福井市簡易水道特別会計補正予算	// //
第79号議案	平成21年度福井市宅地造成特別会計補正予算	// //
第80号議案	平成21年度福井市中央卸売市場特別会計補正予算	// //
第81号議案	平成21年度福井市集落排水特別会計補正予算	// //
第82号議案	平成21年度福井市地域生活排水特別会計補正予算	// //
第83号議案	平成21年度福井市福井駅周辺整備特別会計補正予算	// //
第84号議案	平成21年度福井市下水道事業会計補正予算	// //
第85号議案	平成21年度福井市ガス事業会計補正予算	// //
第86号議案	平成21年度福井市水道事業会計補正予算	// //
第87号議案	福井市職員の給与に関する条例等の一部改正について	11月30日 //
第88号議案	福井市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正について	// //
第89号議案	福井市手数料徴収条例の一部改正について	12月22日 //
第90号議案	福井市ガス供給条例の一部改正について	// //
第91号議案	福井市公民館設置に関する条例の一部改正について	// //
第92号議案	財産の取得について(高規格救急自動車)	// //
第93号議案	財産の取得について(災害対応特殊救急自動車)	// //
第94号議案	財産の取得について(デジタル一般撮影用エックス線撮影装置)	// //
第95号議案	財産の取得について(小学校及び中学校教育用コンピュータ機器)	// //
第96号議案	財産の取得について(小学校及び中学校用地上デジタルテレビ更新機器)	// //
第97号議案	財産の取得について(小学校及び中学校用地上デジタルテレビ更新機器)	// //
第98号議案	財産の取得について(小学校及び中学校用地上デジタルテレビ更新機器)	// //
第99号議案	財産の取得について(小学校及び中学校用地上デジタルテレビ更新機器)	// //
第100号議案	財産の取得について(小学校及び中学校用地上デジタルテレビ更新機器)	// //
第101号議案	財産の取得について(小学校及び中学校用地上デジタルテレビ更新機器)	// //
第102号議案	福井市地域交流プラザの指定管理者の指定について	// //
第103号議案	福井市東体育館等の指定管理者の指定について	// //
第104号議案	福井市美山アンテナダンガン広場グラウンド等の指定管理者の指定について	// //
第105号議案	福井市さららパーク多目的グラウンド等の指定管理者の指定について	// //
第106号議案	新たに生じた土地の確認について	// //
第107号議案	字の区域の変更について	// //
第108号議案	町の区域を新たに画することについて	// //
第109号議案	町及び字の区域の変更について	// //
第110号議案	教育委員会委員の任命について	// 同意
第111号議案	公平委員会委員の選任について	// //
第37号報告	専決処分の承認を求めることについて(平成21年度福井市一般会計補正予算)	// 承認
第38号報告	専決処分の報告について(市営住宅の使用料等の支払請求及び明渡請求に係る訴えの提起について)	11月30日 受理
第39号報告	専決処分の報告について(福井市社南小学校校庭におけるスポーツ少年団員の受傷事故に係る和解及び損害賠償額の決定について)	// //
第40号報告	専決処分の承認を求めることについて(土地売買に伴う損害賠償請求事件に係る和解及び損害賠償額の決定について)	12月22日 承認
市会案第21号	福井市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	11月30日 原案可決
市会案第22号	地方財政の充実・強化を求める意見書について	12月22日 //
市会案第23号	北陸新幹線の早期福井開業を求める意見書について	// //

請願・陳情等の審議結果

(12月定例会)

請願・陳情番号	件名	審議結果
請願第12号	現行保育制度の堅持・拡充と保育・学童保育・子育て支援予算の大幅増額を求める意見書提出について	12月22日 不採択
請願第13号	細菌性髄膜炎から子どもたちを守るワクチンの定期接種化を求める意見書提出について	// 継続審査
請願第14号	政府が自ら決めた備蓄ルールに基づいて、20万トン規模の政府米買い入れを求める意見書提出について	// 取下げを承認
請願第15号	政府への日米間におけるFTA(自由貿易協定)締結に反対する意見書提出について	// 継続審査
陳情第5号	細菌性髄膜炎ワクチンの公費による定期接種化を早期に求める意見書提出について	// //
陳情第7号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出について	// 採択
陳情第8号	新保険業法の適用除外を求める意見書提出について	// 継続審査
陳情第9号	公立保育園民営化後の公立木田保育園存続経営について	// 不採択

「中学生の議会体験」代表者質問内容

◆12月7日(清水中学校)

- 堀田 晋三郎 君 「旧清水町の開発について」「通学路の整備について」
- 廣部 綾乃 さん 「市町村合併後の施設利用について」「福井市中心部へ行くための交通機関の整備について」

◆12月8日(明倫中学校)

- 小泉 咲貴 さん 「中心市街地の活性化について」「福井市の活性化について」「ごみ対策について」「公園の整備・管理について」「学校給食について」「市町村合併について」
- 岩本 篤 君

インターネットで 会議録がご覧になれます!

福井市議会の平成8年以降の本会議録及び
平成18年6月以降の委員会類末書をホームページでご覧いただけます。
市議会のホームページのアドレスは次のとおりです。

<http://www.city.fukui.lg.jp/d570/sigikai/index.html>

お問い合わせ
議会事務局議事調査課
020-05-0510
R(07/76)

なお、本会議、予算特別委員会の
模様は、ぶくチャネル29(福井
ケーブルテレビ:アナログ29ch、
デジタル529ch)、美山地区はこし
の国ケーブルテレビ:アナログ10h、
デジタル92ch)で生中継及び録画
放映されます。

特別委員会
県都活性化対策
農林水産業振興対策
環境・エネルギー対策
産業・観光対策
予算

総務
建設
教育民生
経済企業
常任委員会
一般席 91
車イス用スペース 6

傍聴のできる会議

3月定例会です。
お知らせします。

提出について
請願・陳情書等の
提出については、基本的には
請願・陳情などは、基本的に
いつでも提出できますが、年4回
(3・6・9・12月)開催される
定例会で審議されますので、提出
時期等詳細については事前に議会
事務局にお問い合わせください。